

千葉県小糸川上流の蛇行州の増水による変化

A meander bar in the upper Koito River changed by floods

*岡崎 浩子¹

*Hiroko Okazaki¹

1. 千葉県立中央博物館生態学・環境研究科

1. Division of ecology & environmentology, Natural History and Institute, Chiba

小糸川は房総半島中央部の丘陵を源流とし北流して東京湾に注ぐ。上流域の丘陵は中新統～鮮新統安房層群の半固結した砂岩泥岩互層からなり、河道は丘陵を深く刻む穿入蛇行をなしている。河床は平滑な岩盤河床で薄い砂礫の集積がまれにみられる。調査地点（君津市豊英）では蛇行河道の凸側（滑走斜面）に砂礫からなる蛇行州が形成されている。この蛇行州では川の増水（2017年秋の台風）により、州の側方付加と、より径の大きい礫が下流方向に堆積する変化がみられた。

キーワード：蛇行州、小糸川、洪水

Keywords: meander bar, Koito River, flood